

当社は、株主・投資家の皆様との建設的な対話を促進するため、様々な切り口から、わかりやすい情報開示に努め、IR ツールの充実を図っています。

ソディックのテレビCM「砂上の芸術篇」を、オンエアいたしました。



CMストーリー

空から降りてくる光が、ナスカの地上絵「ハチドリ」を形づくります。ここは、ソディックが誇る精密金属3DプリンタOPM350Lの中。ハチドリが全容を現すと、本仮屋さんの手でゆっくりと動き出します。



ソディック広報キャラクター
「TF-1」(ティーエフワン)

制作に込めたメッセージ

今回のCMは、砂漠と精密金属3Dプリンタ内を融合させたイメージの中で、精密金属3Dプリンタのレーザー光がナスカの地上絵「ハチドリ」を創り出し、精密金属3Dプリンタ「OPM350L」の可能性と驚きを伝えます。

出演・ナレーションは、当社イメージキャラクター本仮屋ユイカさん。「ハチドリ」の造形と細部に亘る見事な彫刻が、「知らない未来がここにある。」というメッセージとともに、OPMシリーズの無限の可能性を表現しています。

このCMを通して、お客様、株主様、投資家様、学生とご家族様、工作機械や産業機械、食品機械等をご存知ない方にも広く当社を知っていただくきっかけになればと考えています。

当社HPでCM動画を配信中です。ぜひご覧ください!

▶ <http://www.sodick.co.jp/news/detail.php?newsid=280>

スマートフォンの
方はこちらから



CHECK! 表紙について



前回(2017年3月期中間報告書)及び今回の事業報告書の表紙では、私たちの身近な生活の中にはソディックの技術・製品によって作られたものがたくさんあることを表現しています。当社の工作機械や射出成形機は自動車や航空機、スマートフォン、時計など様々な分野で用いられており、今回の表紙に描かれている美味しそうな焼きそばの麺も当社の食品機械で作られています。日常生活を行う上で、直接当社の機械を目にすることはほとんどありませんが、私たちの生活を彩る様々なシーンでのものづくりを支えています。